3181	168	題号不明	野崎ゆり香	3181	言語	山吹を起せば流れありにけり	2006	『角川俳句大歳時記　春』	613	￥50	￥1	￥1	春
3182	168	題号不明	野崎ゆり香	3182	言語	白山の真清水引けり永平寺	2006	『角川俳句大歳時記　夏』	110	￥45	￥1	￥1	夏
3183	168	題号不明	野崎ゆり香	3183	言語	山に入る神に土産の虎魚提げ	2006	『角川俳句大歳時記　夏』	446	￥45	￥1	￥1	夏
3184	168	題号不明	野崎ゆり香	3184	言語	肘若し万緑に弓ひきしぼり	2008	『俳句歳時記　第四版』	421	￥45	￥1	￥1	夏
3185	168	題号不明	野崎ゆり香	3185	言語	烏瓜咲いて隠れ家めきしかな	2006	『角川俳句大歳時記　夏』	692	￥45	￥1	￥1	夏
3186	168	題号不明	野崎ゆり香	3186	言語	秋冷や石畳ゆく馬車の音	2008	『俳句歳時記　第四版』	490	￥46	￥1	￥1	秋
3187	168	題号不明	野崎ゆり香	3187	言語	銀細工買ひて出でたる星月夜	2006	『角川俳句大歳時記　秋』	107	￥46	￥1	￥1	秋
3188	168	題号不明	野崎ゆり香	3188	言語	塩の道末は花野にまぎれけり	2006	『角川俳句大歳時記　秋』	146	￥46	￥1	￥1	秋
3189	168	題号不明	野崎ゆり香	3189	言語	秩父より風花つれて箒売	2006	『角川俳句大歳時記　冬』	120	￥43	￥1	￥1	冬
3190	168	題号不明	野崎ゆり香	3190	言語	柊を挿して寒天小屋閉ざす	2008	『俳句歳時記　第四版』	780	￥43	￥1	￥1	冬
3191	168	題号不明	野崎ゆり香	3191	言語	白鳥の一ゆらぎして地に下りぬ	2006	『角川俳句大歳時記　冬』	508	￥43	￥1	￥1	冬
3192	168	題号不明	野崎ゆり香	3192	言語	水仙の切り口に夜の鮮［あたら］しき	2006	『角川俳句大歳時記　冬』	584	￥43	￥1	￥1	冬
3193	168	題号不明	野崎ゆり香	3193	言語	去年今年ニーチェを読んで老い知らず	2006	『角川俳句大歳時記　新年』	28	￥90	￥2	￥2	新年
3194	168	題号不明	野崎ゆり香	3194	言語	だるま市泥棒橋のところより	2006	『角川俳句大歳時記　新年』	197	￥90	￥2	￥2	新年
3195	168	題号不明	野崎ゆり香	3195	言語	繭玉の下に赤子を寝かせ置く	2006	『角川俳句大歳時記　新年』	210	￥90	￥2	￥2	新年
3196	168	題号不明	野崎ゆり香	3196	言語	先達は笛の翁よ国栖の奏	2006	『角川俳句大歳時記　新年』	75	￥90	￥2	￥2	新年
3197	169	題号不明	有働亨	3197	言語	ひろごりて干潟の沖も干潟なり	2006	『角川俳句大歳時記　春』	126	￥50	￥1	￥1	春
3198	169	題号不明	有働亨	3198	言語	頬白や一人の旅の荷がひとつ	2008	『俳句歳時記　第四版』	157	￥50	￥1	￥1	春
3199	169	題号不明	有働亨	3199	言語	夜が明けてまた夜が明けて桜貝	2006	『角川俳句大歳時記　春』	453	￥50	￥1	￥1	春
3200	169	題号不明	有働亨	3200	言語	桜蘂降る現し世はひそけしと	1999	『卒哭』	80	￥50	￥1	￥1	春
3201	169	題号不明	有働亨	3201	言語	春大根くぐもり育つ風の峡	2008	『俳句歳時記　第四版』	220	￥50	￥1	￥1	春
3202	169	題号不明	有働亨	3202	言語	若芝に手を置きて手の湿りくる	2008	『俳句歳時記　第四版』	225	￥50	￥1	￥1	春
3203	169	題号不明	有働亨	3203	言語	まむし草森は緑を漲らせ	1999	『卒哭』	80	￥50	￥1	￥1	春
3204	169	題号不明	有働亨	3204	言語	一番星二番星海苔漉きいそぐ	2008	『俳句歳時記　第四版』	243	￥50	￥1	￥1	春
3205	169	題号不明	有働亨	3205	言語	梅雨の夜看護日誌の筆を擱く	1999	『卒哭』	83	￥45	￥1	￥1	夏
3206	169	題号不明	有働亨	3206	言語	畳まれて眼の金環や鯉幟	2006	『角川俳句大歳時記　夏』	130	￥45	￥1	￥1	夏
3207	169	題号不明	有働亨	3207	言語	明日帰る子らさゝめきて水着干す	2008	『俳句歳時記　第四版』	290	￥45	￥1	￥1	夏